

# 三浦真澄 学位論文審査要旨

主査	林	一彦
副主査	大野	耕策
同	神崎	晋

## 主論文

早産、正期産児における臍帯血アディポサイトカインの研究：

子宮内発育と臍帯血多量体アディポネクチン、レプチン値の検討

（著者：三浦真澄、長石純一、船田裕昭、上山潤一、堂本友恒、河場康郎

美野陽一、木下朋絵、鞆嶋有紀、長田郁夫、花木啓一、神崎 晋）

平成19年3月 米子医学雑誌58巻掲載予定

## 審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、早産、正期産児における臍帯血アディポサイトカインに関して検討したものである。その結果、AGA児群の臍帯血T-Ad、HMW-Ad、HMW-Ad/T-Ad比の在胎週数群別標準域の特徴は、超早産児群では低値をとり、早産児群、正期産児群にかけて上昇し、臍帯血レプチンでは、正期産児群から上昇すること、在胎週数による男女差を認めないことを明らかにした。また、AGA児群とSGA児群で在胎週数や体重に基づくアディポネクチンとレプチンの解析の結果、出生時のアディポネクチンとレプチンは、在胎週数ではなく出生時体重(主として脂肪量)に規定されることを見いだした。

本論文の内容は、早産、正期産児で初めて臍帯血のHMW-Ad、HMW-Ad/T-Ad比を報告し、臍帯血アディポサイトカインに関する種々の解析を行ったものであり、周産期・小児医学分野において明らかに学術水準を高めたものと認める。